

太田市 景観市民アンケート調査結果【概要】

－市民ニーズの把握－

□調査趣旨・目的

太田市には、自然や歴史の景観、都市の景観、まつりなどの暮らしの景観など、地域の特性が表れたさまざまな景観が広がっています。本市は、これまで「群馬県景観条例」などに基づき、これらの景観の保全・形成に取り組んできました。しかし、今後は景観法に基づく本市独自の景観計画を策定し、市民や企業と市役所とが協働することによって、「太田市らしさ」を活かした愛着のもてる景観づくりを積極的に推進していきたいと考えています。

本調査は、本市における今後の景観づくりの方向性の検討に幅広い市民の意向を反映していくことを目的として、市民の景観についての認識、想いなどについて伺いました。



□調査概要

市民アンケート調査の概要は以下のとおりです。

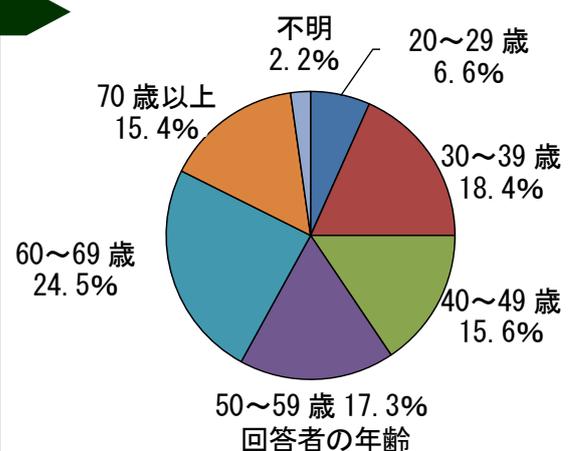
調査方法	1) 調査地域・・・太田市内全域	2) 調査対象・・・満20歳以上の太田市民
	3) 標本数・・・3,000人	4) 抽出方法・・・無作為抽出
	5) 調査方法・・・郵送方式	6) 調査期間・・・平成20年7月
回収結果	1) 有効回収数・・・768人	2) 有効回収率・・・25.6%

□アンケート回答者の基本属性

アンケート回答者の基本属性は以下のとおりです。

①年齢別・性別

◇年齢別では「60～69歳」が24.5%と最も多くなっており、50代以上の方が半数以上を占めています。また、性別では女性が54.8%となりました。



②居住地区

◇16地区のうち、「宝泉地区」(10.6%)、「葦川地区」(10.4%)に居住する人の割合が多くなっています。

※「16地区」とは太田、九合、沢野、葦川、鳥之郷、強戸、休泊、宝泉、毛里田、尾島、世良田、木崎、生品、綿打、藪塚東部、藪塚西部です。

【問い合わせ先】

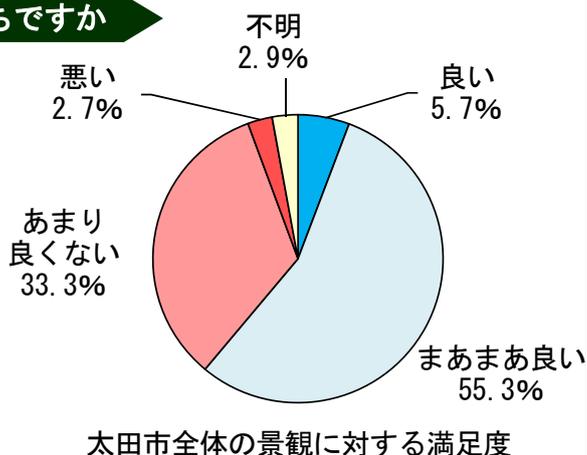
太田市役所 都市計画部 都市計画課 まちづくり推進係
 電話： 0276-47-1839 (直通) FAX： 0276-47-1883
 メールアドレス： 030300@mx.city.ota.gunma.jp

□太田市の景観に対する評価について

現状における太田市の景観に対する評価について聞きました。

①太田市全体の景観についてどのような印象をお持ちですか

◇「良い」(5.7%)「まあまあ良い」(55.3%)と評価した割合を合わせて61.0%となっており、太田市全体の景観に対して、一定程度**満足**していることがわかります。



②身近な地域の景観についてどのような印象をお持ちですか

◇身近な地域の景観について、「良い」(8.7%)「まあまあ良い」(50.7%)と評価した割合を合わせて59.4%となっており、太田市全体の景観と同様に、一定程度**満足**していることがわかります。

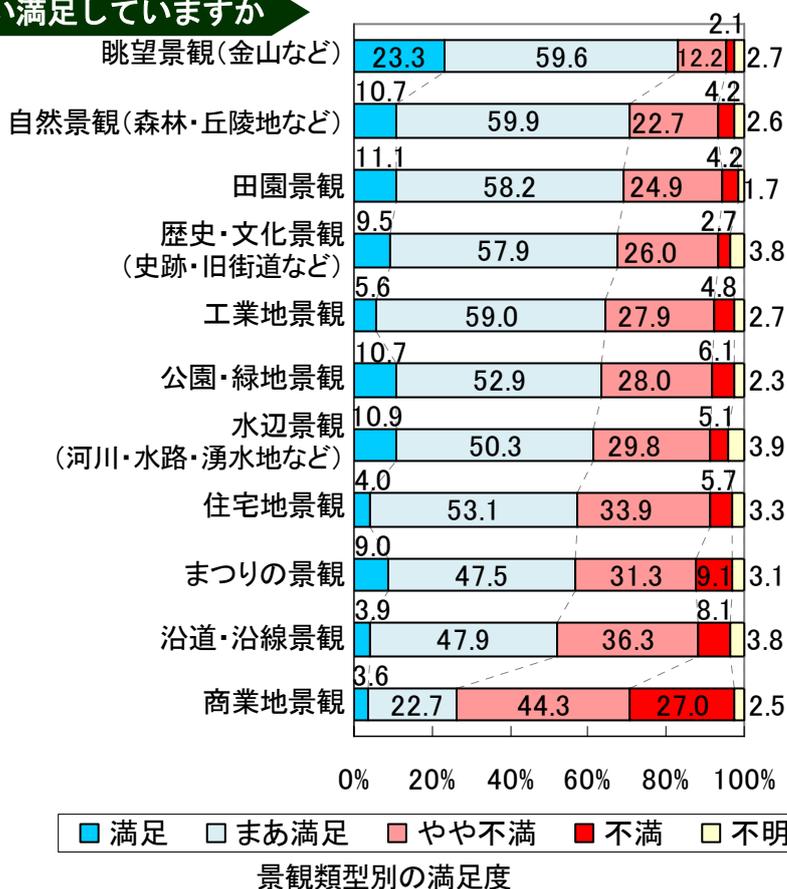
③類型ごとの景観についてどれくらい満足していますか

◇太田市の景観類型別の満足度について、「**眺望景観**」に対して、「満足」「まあ満足」を合わせた割合が82.9%となっており、他の項目に比べ満足度が最も高くなっています。

◇次いで、「**自然景観**」(70.6%)「**田園景観**」(69.3%)に対して、満足度が高くなっています。

◇一方、「やや不満」「不満」を合わせた割合は、「**商業地景観**」が71.2%と最も高くなっています。

◇商業地や沿道・沿線、住宅地などからなる都市景観より、眺望や自然、田園からなる**自然・田園景観**に対して**比較的満足度が高い**ことがわかります。



眺望・自然・田園景観 (金山)



歴史・文化景観(世良田東照宮)



商業地景観 (南一番街)

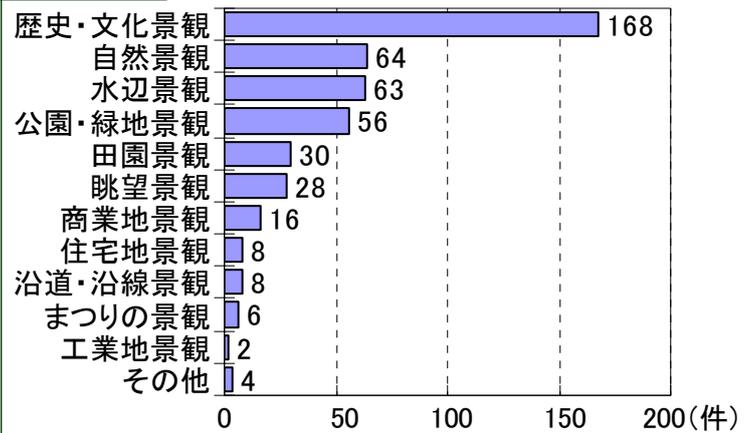
□太田市の景観資源と魅力について

現状における太田市の景観資源と魅力について聞きました。

①魅力的、あるいは大切にしたい場所はどこですか

◇「歴史・文化景観」の資源が168件と最も多く、次いで、「自然景観」(64件)「水辺景観」(63件)が多くなっています。

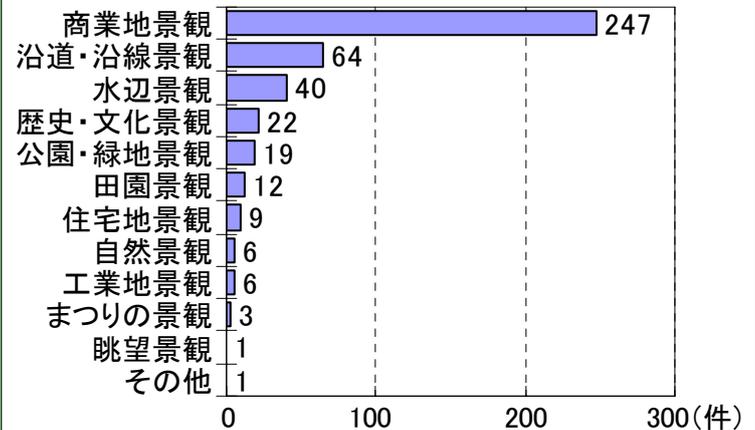
◇具体的景観資源としては、「自然景観」の「金山」が49件と最も多くなっています。次いで、「歴史・文化景観」の「大光院(呑龍様)」(47件)、「水辺景観」の「八瀬川」(26件)、「眺望景観」としての「金山」(23件)、「歴史・文化景観」の「世良田東照宮」(20件)が多くなっています。



②好ましくない、あるいは魅力が活かされていない場所はどこですか

◇「商業地景観」が247件と最も多くなっており、次いで、「沿道・沿線景観」(64件)、「水辺景観」(40件)が多くなっています。

◇具体的景観資源としては、「商業地景観」の「駅前南口・南一番街」が179件と全体の41.6%を占めています。次いで、「水辺景観」の「河川」(40件)、「商業地景観」の「太田駅周辺」(26件)、「太田駅北口」(16件)、「歴史・文化景観」の「寺院・仏閣」(16件)が多くなっています。



□景観阻害要因について

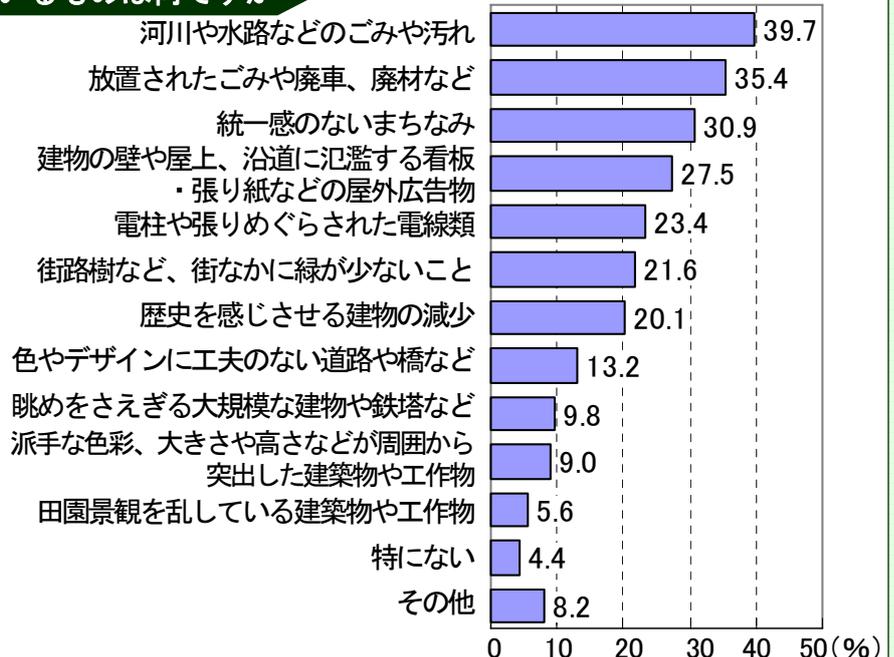
良好な景観づくりにあたり、その阻害要因になると思うものについて聞きました。

①景観を悪くしている・乱しているものは何ですか

◇「河川や水路などのごみや汚れ」が39.7%、「放置されたごみや廃車、廃材など」が35.4%と高くなっています。

◇次いで、「統一感のないまちなみ」(30.9%)、「建物の壁や屋上、沿道に氾濫する看板・張り紙などの屋外広告物」(27.5%)、「電柱や張りめぐらされた電線類」(23.4%)が高くなっています。

◇まちなみや屋外広告物などの都市景観に関する阻害要因より、河川や田園のごみなどの自然・田園景観に対する阻害要因をあげる意見が多いことがわかります。

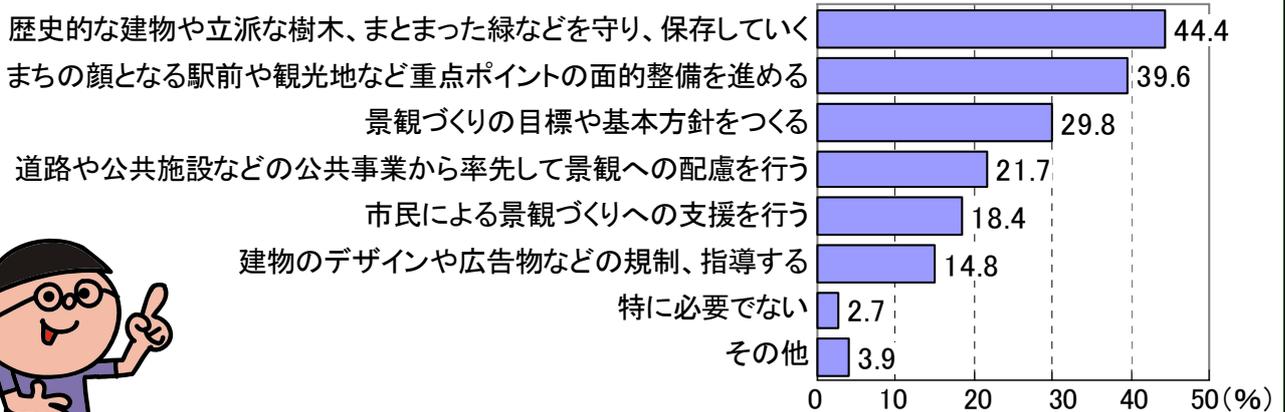


□今後の太田市の景観への取り組みについて

良好な景観づくりに向けて、太田市が取り組むべきこと、必要なルールについて聞きました。

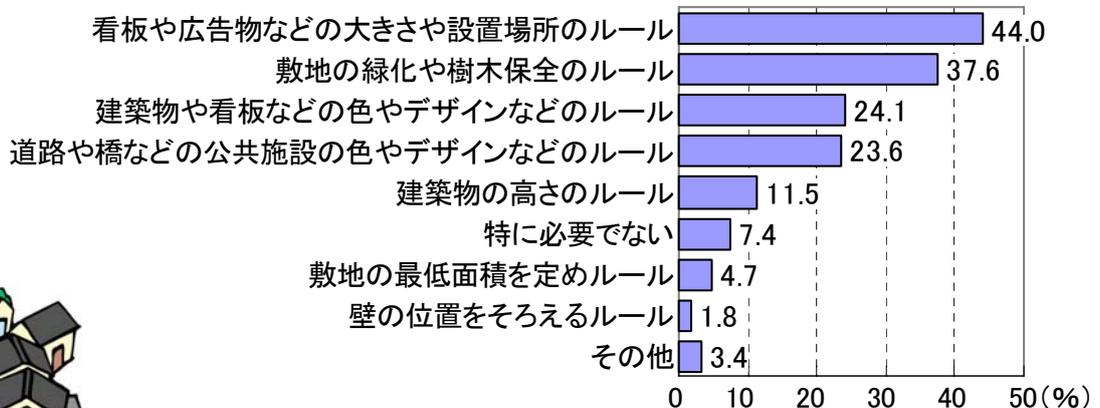
①今後太田市が取り組むべきことは何ですか

- ◇「歴史的な建物や立派な樹木、まとまった緑などを守り、保存していく」の割合が最も高く、44.4%となっています。
- ◇次いで、「まちの顔となる駅前や観光地など重点ポイントの面的整備を進める」が39.6%となっています。
- ◇景観のシンボルとなる歴史的な建物や樹木などの保全、重点的な地区の整備など、**具体的な景観づくりに取り組むべき**であると考えていることがわかります。



②良好な景観形成のために必要なルールは何ですか

- ◇「看板や広告物などの大きさや設置場所のルール」の割合が44.0%と最も高くなっており、次いで、「敷地の緑化や樹木保全のルール」の割合が37.6%とやや高くなっています。
- ◇その他、「建築物や看板などの色やデザインなどのルール」(24.1%)、「道路や橋などの公共施設の色やデザインなどのルール」(23.6%)が高くなっています。
- ◇**屋外広告物や緑化に関するルール**が必要であると考えていることがわかります。



□市民による景観づくり

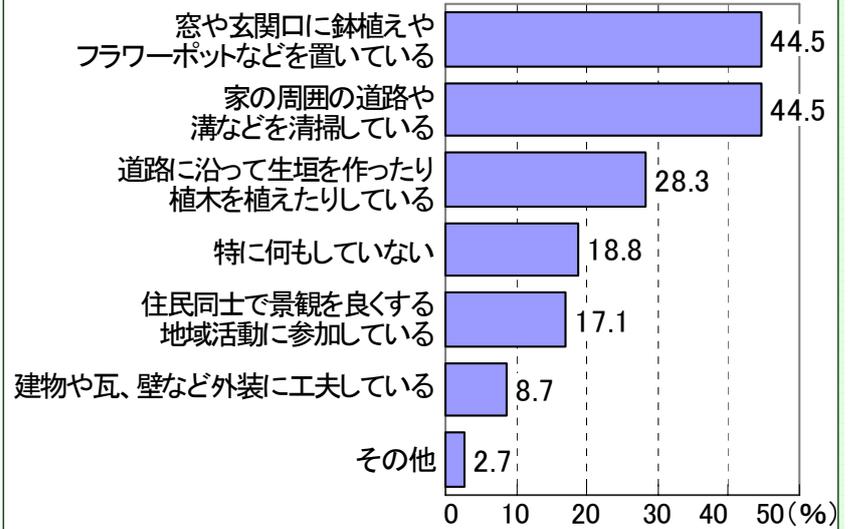
良好な景観づくりへの市民の参加意向について聞きました。

①日常生活における景観づくりに取り組んでいますか

◇「窓や玄関口に鉢植えやフラワーポットなどを置いている」と「家の周辺の道路や溝などを清掃している」の割合が 44.5%と最も高くなっています。

◇次いで、「道路に沿って生垣を作ったり植木を植えたりしている」の割合が 28.3%とやや高くなっています。

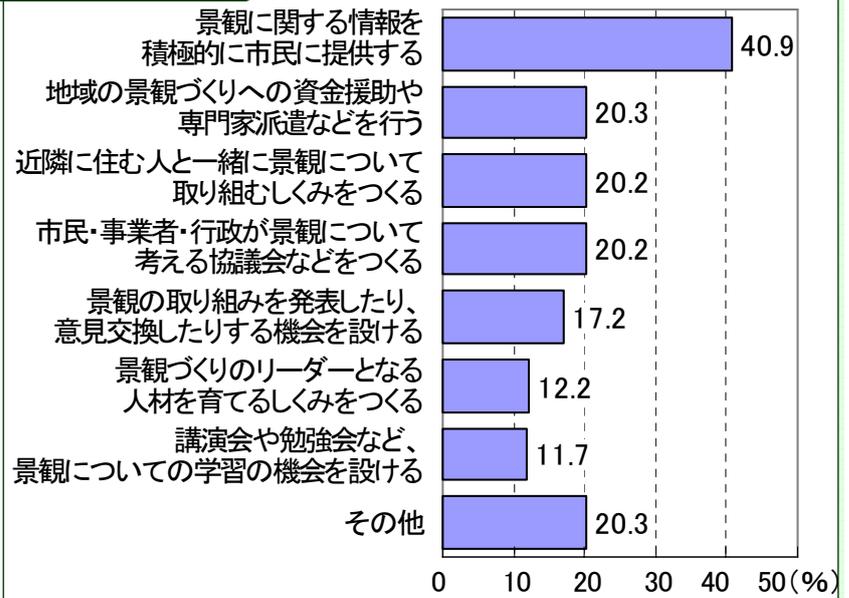
◇家や家の周りなど、気軽に取り組むことが可能な**景観づくりに積極的に取り組んでいる**ことがわかります。



②市民による景観づくりに必要な支援は何ですか

◇「**景観に関する情報を積極的に市民に提供する**」の割合が 40.9%と最も高くなっています。

◇次いで、「地域の景観づくりへの資金援助や専門家派遣などを行う」(20.3%)、「近隣に住む人と景観について取り組むしくみをつくる」(20.2%)、「市民・事業者・行政が景観について考える協議会などをつくる」(20.2%)が高くなっています。

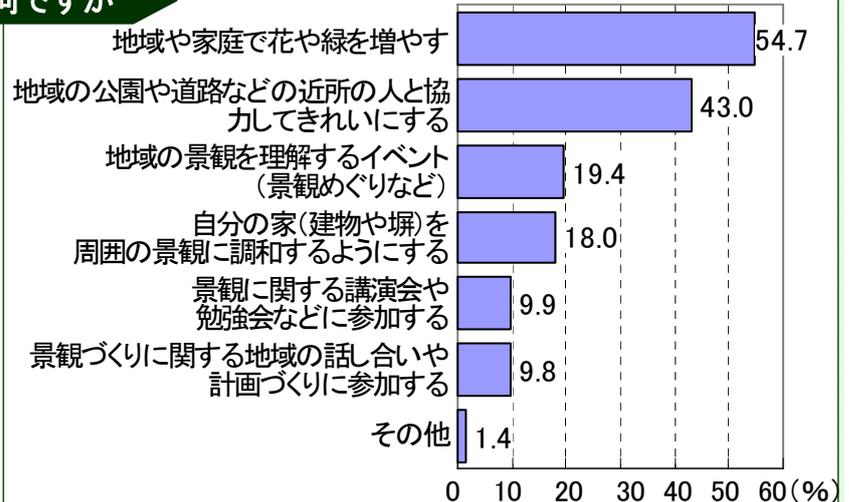


③今後参加してみたい取り組みは何ですか

◇「**地域や家庭で花や緑を増やす**」の割合が 54.7%と最も高くなっています。

◇次いで、「**地域の公園や道路などの近所の人と協力してきれいにする**」の割合が 43.0%と高くなっています。

◇**緑化や清掃活動などの気軽に取り組める活動**に参加してみたいと考えていることがわかります。



□自由意見のまとめ ※各意見は主な意見の概要を表す。

いただいた景観に関する自由意見について、項目別にとりまとめました。

1. 太田市の景観づくりの取り組みについて(102件)

- (1) 市の景観の取り組みに関する意見 (53件)
 - ・ 景観を良くするには、新しい物をつくるのではなく、今ある物の手入れをするべき。
- (2) 景観の将来像 (13件)
 - ・ 景観づくりの目指す姿、目的が分からない。モデル的な景観をつくるべき。
- (3) 景観に係る規制に関する意見 (11件)
 - ・ 景観を保全するためのルールをつくるべき。
- (4) 行政と市民の協働について (10件)
 - ・ 良好な景観づくりは市と住民が一体となっていくことが大切。身近な景観づくりを市民が実行できるように市の指導が必要。
- (5) 整備の偏りに関する意見 (7件)
 - ・ 市の中心部にだけでなく、平等に整備を行ってほしい。
- (6) 今回のアンケートについて (8件)

2. みどりの景観について (79件)

- (1) 公園・緑地に関する意見 (45件)
 - ・ 公園が少ない。地域の偏りがある。
 - ・ 子どもが安心して遊べる公園を増やし、樹木やトイレなどがきれいに管理された公園にしてほしい。
- (2) 街路樹・街なかのみどりに関する意見(21件)
 - ・ 街路樹をもっと増やしてほしい。適切な管理や、道路にあった樹種の選定をするべき。
- (3) 丘陵地に関する意見 (13件)
 - ・ シンボルである金山の自然景観を守りたい。緑を増やしてほしい。

3. 沿道・沿線景観について (68件)

- (1) 道路に関する主な意見 (68件)
 - ・ 狭い道路が多く、路面もデコボコしている。沿道の植栽や雑草の管理が不足している。
 - ・ サイクリングロードや街灯の整備など、歩行者や自転車が安全に通行できる整備をしてほしい。
 - ・ 電線類の地中化を進めるべき。

4. 商業地景観について (62件)

- (1) 商店街に関する意見 (22件)
 - ・ 本町通りなど、市内の商店街の活力がなくなっている。地元の店舗が生き生きとして魅力ある街並みとなるような支援が必要である。
- (2) 太田駅に関する意見 (21件)
 - ・ 太田駅はきれいになったが、駅周辺が殺風景である。特に北口の整備を進めてほしい。
- (3) 南一番街に関する意見 (19件)
 - ・ 南一番街の店や看板の規制を行い、魅力ある場所にしてほしい。
 - ・ 看板やネオンの規制を行ってほしい。

5. 歴史・文化景観について (25件)

- (1) 大光院(呑龍様)に関する意見 (9件)
 - ・ 大光院(呑龍様)の魅力を生かし、金山と一体となったまちづくりを進めるべき。
- (2) 寺社仏閣・史跡に関する意見 (3件)
 - ・ 史跡の看板の統一、飲食店や駐車場を整備し、史跡をゆっくり見て回れるようにするべき。
- (3) その他の意見 (13件)
 - ・ 歴史的な建物など古いものを残すとともに、歴史や言い伝えを子ども達に伝えることが必要。

6. 田園景観について (17件)

- ・ 田畑の雑草、野焼きなどが景観を阻害している。
- ・ 田畑をこれ以上減らさないよう農業を応援するべき。
- ・ 市民が田畑を借り受ける制度をつくるなど、耕作されていない農地の活用を図るべき。

7. 住宅地景観について (15件)

- ・ Pal town城西の杜のようにまとまりのある住宅地は良い景観となる。
- ・ 道が狭く、高い塀があると圧迫感を与える。
- ・ 住宅地の景観を良くするには、住民の意識を変えることが必要。そのためには情報提供が大切。
- ・ 個々の住宅に花や樹木を植える運動や援助をすると良い。歩いて楽しい街並みになる。

8. ゴミ問題について (13件)

- ・ 市民のモラルが低く、不法投棄やゴミのポイ捨てなどが景観の阻害要因となっている。

9. 水辺景観について (10件)

- ・ 河川の水質の悪化、雑草の繁茂が目立つので、きれいにしてほしい。

10. 工業地景観について (5件)

- ・ 工場の敷地では、適切な樹種を選び緑化を進めるべき。
- ・ 臭いや廃棄物の処理などの対策が必要である。

11. まつりの景観について (4件)

- ・ まつりとともに農作物をPRできるとよい。

12. 眺望景観について (2件)

- ・ 山並みなどの風景が見えるよう建物の高さを低くしてほしい。

13. その他意見 (30件)